

○中野委員長 これより総務常任委員会を開会させていただきます。

本日、えびな委員よりおくれる旨の届け出があります。

1 番目、令和2年第3回臨時会提出議案について、議案第1号、令和2年度旭川市一般会計補正予算について、理事者から説明をお願いいたします。

総合政策部長。

○佐藤総合政策部長 議案第1号、令和2年度旭川市一般会計補正予算につきまして御説明申し上げます。

今回の補正予算につきましては、管理費など44事業で、歳入歳出予算の総額にそれぞれ14億7千468万6千円を追加しようとするものでございます。

本委員会の所管にかかわりましては、補正予算書10ページから14ページの事項別明細書、歳出にお示しいたしております事業のうち、2款総務費の開村130年記念事業費では1千万円の減額、4款衛生費の病院事業会計負担金では3千847万5千円の追加、13款職員費のうち、職員給与費の緊急雇用対策費では4千222万9千円の追加、給料及び諸手当では57万円の減額、諸費の緊急雇用対策費では616万4千円の追加、共済組合等事業主負担金では3万4千円の減額を行おうとするものでございます。

歳入につきましては、7ページから9ページの事項別明細書、歳入にお示しいたしておりますもののうち、17款国庫支出金のうち、総務費国庫補助金で9億9千443万9千円を追加し、21款繰入金のうち、財政調整基金繰入金で2億9千4万2千円、23款諸収入のうち、総務費貸付金元金収入で300万円、雑入のうち、いきいきふるさと推進事業助成金で100万円、24款市債で5千490万円をそれぞれ減額しようとするものでございます。

また、3ページの第2表、地方債補正では、支所等施設再編整備事業の限度額を変更しようとするものでございます。

以上、よろしく願い申し上げます。

○中野委員長 ここで、委員の皆様から御発言ございますでしょうか。

(「なし」の声あり)

○中野委員長 それでは次に進みます。報告事項について、建設工事総合評価一般競争入札の改正について、理事者から報告をお願いいたします。

総務監。

○木村総務部総務監 建設工事総合評価一般競争入札の改正について、御報告いたします。お手元に配付しております資料、建設工事総合評価一般競争入札(試行)の改正概要をごらんください。

総合評価一般競争入札につきましては、これまで、企業の施工能力、配置予定技術者の能力、地元業者活用、社会的貢献などに関することを評価項目として実施してきましたところでありましたが、今回新たな評価項目を加えて、地域貢献特別簡易型及び舗装特別簡易型の2種類を追加しようとするものでございます。

まず、資料の1にございますとおり、地域貢献特別簡易型になりますが、過去5年度の災害復旧工事の施工実績及び過去5年間の総合除雪維持業務の履行実績を地域貢献度の評価項目として追加

するものであり、対象業種及び対象とする工事の規模につきましては、おおむね1千500万円以上の土木工事及び舗装工事とし、今年度につきましては、土木工事で10件、舗装工事で2件の実施を予定しております。実施の効果といたしましては、災害復旧工事及び総合除雪維持業務への参加意欲を高める一助となり、迅速な災害復旧の実施と除雪業務体制の維持が図られるものと考えております。

次に、資料の2にあります舗装特別簡易型になりますが、こちらは、自社雇用の技能者の配置、主要機械の自社保有の状況及びアスファルトプラントの自社保有の状況といった事業者の施工体制状況を評価項目として追加するものであり、対象業種及び対象とする工事の規模につきましては、おおむね1千500万円以上の舗装工事とし、今年度については5件の実施を予定しております。実施の効果といたしましては、技術力を持った事業者を評価することで、舗装工事における品質確保の維持が図られるものと考えております。

これらの工事につきましては、来月、6月の入札から実施する予定となっております。

以上、建設工事総合評価一般競争入札の改正について報告をさせていただきました。よろしくお願い申し上げます。

○中野委員長 ここで、委員の皆様から何か御発言ございますでしょうか。

(「なし」の声あり)

○中野委員長 それでは、報告を受けたということにとどめたいと思います。

以上で、本日の総務常任委員会を散会させていただきます。

---

散会 午前10時06分